



令和5年度 羽田中学校だより

# 天 空 の 橋

令和5年11月15日 11月号

目指す生徒像・・・

**H**ear  
**N**ever Give Up  
**D**o Our Best  
 大田区立羽田中学校

## 中学生のうちに1千万円稼ごう！ ～ 家庭学習ほど効率のいいアルバイトはない ～

今月の話のテーマは、「中学生のうちに1千万円稼ごう」です。

高校生になったらアルバイトをしようと考えている人がいると思います。今、高校生が大田区内でファストフードのアルバイトをすると、最初の時給は1300円くらいです。1時間働けば、1300円もらえるわけです。この時給で、もし「3年間週4～5日」「1日2時間」働くと、約260万円収入を得られます。実際には、高校3年間ずっとアルバイトをする人で、100～150万円くらいの収入になるのがふつうのようです。働いて収入を得るのは大変だと感じる人や、けっこう多くもらえると思う人もいるかもしれません。

実は、高校3年間アルバイトをするよりずっと多くの収入になる行動があります。それは家庭での学習です。何年か前に、河野玄斗さんという方がTwitter（現行X）で次のようにつぶやきました。

1000時間勉強して将来の年収が100万円上がる場合、勉強の時給は100万×40年÷1000時間＝時給4万円になるよ。  
 なんでみんなそんなに勉強しないの？

河野さんは、勉強をするといくらもらえるかという「勉強の時給」という考え方を提示したのです。もちろん、中学校時代に家庭で勉強をしたからといって、その場でお金がもらえるわけではありません。しかし、その分将来の収入が増えるというわけです。勉強の時給は、将来の後払いでもらえるということになります。

例えば、次の表を見てください。

学歴	一生のうちで もらえる給料	中高の家庭での 勉強時間の合計
大学まで	3億2000万円	3800時間
高校まで	2億5000万円	2000時間
差	7000万円	1800時間

大学卒で就職した場合と、高校卒で就職した場合の一生のうちでもらえる給料（生涯賃金）は、7000万円くらいあります。

もし、中高での家庭学習の時間の差が、大学卒と高校卒で1800時間

の差だった場合、「7000万円÷1800時間＝1時間あたり3.8万円」となります。つまり、家で1時間家庭学習すると、もらえる将来もらえる給料が3.8万円あがるという計算になるのです。

その後、河野さんのつばやきを受けて、多くの人が「勉強の時給」を計算しています。その結果は、どのような調査を使うか、どのように計算するかなどによって、1万円～4万円までバラツキがあります。しかし、1万円より少ない結果はありません。つまり、勉強での時給は、最低でも1万円はあることになります。

すると、中学校のうちに、1千万円稼ぐことはそんなに無理なことではないことがわかります。1日1時間家庭学習をする。週5～6日、年間で320～340日、3年間で1000時間勉強すれば、1000万円稼げます。時給1万円は見積もりとして安いので、時給2万円なら2000万円、時給4万円なら4000万円の計算です。

現実的には、1・2年生で250万円、これは1日1時間を週4～5日の計算です。3年生で500万円、1日2時間を週4～5日勉強すれば（稼げば）1千万円です。けっこう現実的に可能な数字だと思います。

もし、1千万円あれば、高級な外車が買えます。4千万円なら小さな家の一軒です。中学生にはピン来ないかもしれませんが……。 （「ゲーム機&一生分のソフトが買える！」の方がピンと来るかもしれません。）

期末テストの学習期間（放課後活動停止期間）となっています。今日、家に帰って2時間勉強したら、「2万円稼いだ！」と喜びましょう。きっと、やる気が出るはずです。（1時間勉強したら1円玉を一つ貯金していくのも面白いです。「1円玉が500個たまったら500万円稼いだ」「1000個たまったら1000万円稼いだ」ことになります）

高校生のアルバイトと比べてみてください。勉強ほど、効率のよいアルバイトはありません。将来のために、今、学習をしましょう。

## 大成功の文化祭！

10月28日（土）に文化祭が実施されました。どのクラスも普段の練習の成果を発揮しました。素晴らしい歌声が響き渡っていました。地域・保護者の方々からも「生徒が一生懸命に取り組む姿を見て、元気をもらいました。クラス全員が一丸となって取り組む姿に感動し、涙が出てきました。とても素晴らしい文化祭でした。」等ご感想をいただきました。

